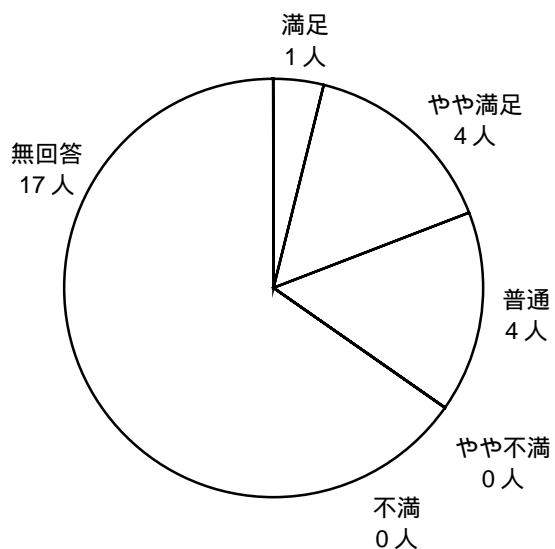
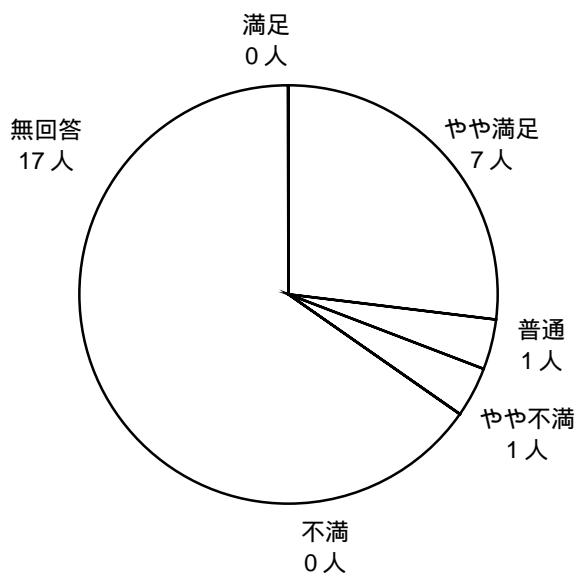


第13回外環沿線協議会 運営に関するアンケート結果

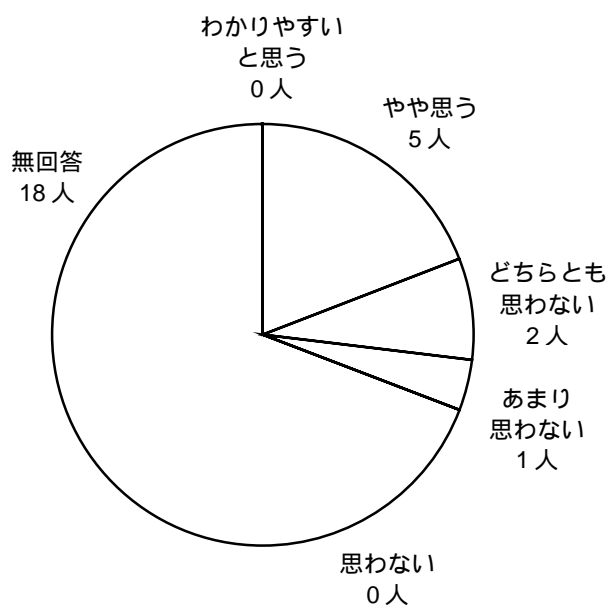
1. 本日の会議について



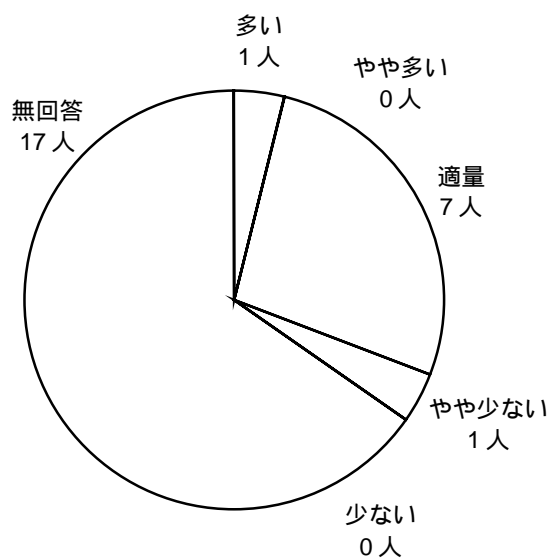
2. 運営について



3. 資料の内容について



3. 資料の分量について



4. ご意見

【運営について】

- ・折角合議を得た運営委員懇談会の具体的な方向策を願う。

【資料について】

- ・今回、協議員から出された質問・要望に対する回答は、出来るだけ整理して、文書で出してください。
- ・今回、私は、大泉周辺の自動車交通量の内、外環利用者は何台？と質問しましたが、これに関連して、以下のことに付き、質問します。
 - 「外環の経緯」P9にS65年時点で、谷原交差点の通行量は約2万台/日減少との記述がありますが、計画時の予測値と現状の交通量調査の資料を出していただけませんか。
- ・インターチェンジがあってもなくても環8の交通量がほとんど変わらないという予測はどのように計算されたのか疑問を感じます。
- ・外環（放射7号～埼玉県境間）について
 1. 都市計画審議会の資料が提出されたが、変更概要と併せて図面等を添付してもらいたい。
 2. 谷原の交差点の課題が議論されたが、交差点の交通状況や周辺道路交通がわからないため、十分な議論ができない。
 3. 埼玉区間の外環完成前と完成後の谷原交差点を含む周辺交通量の変化が判る資料が必要。

【進め方について】

- ・練馬の三原台の問題とか後かた付けが解決しておりません。新協議員のお話のようにそれが先決だと思います。先にばかり話を進めても不安でなりません。

【その他】

- ・居眠りをしているのは退室させるべき。
- ・傍聴者アンケートの件は個人のモラルの問題として残念でしたが、ただ、色々な意見がある中で、私達はどうか考えていくかが大事です。このようなことで、協議会を非公開にしたり、アンケートをやめるようなことのないように願います。